

2026年3月2日

安全・安心な観光地へ。産学官連携で帰宅困難者対策を支援

国分中部、熱海市と共同で防災備蓄品「熱海産だいたいチーズケーキ」を開発

～ 防災教育の一環として、熱海市内の中学生からパッケージデザインを公募 ～

国分中部株式会社〔本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長執行役員：福井稔〕は、一般財団法人熱海観光局〔静岡県熱海市、理事長：内田進〕より受託した「帰宅困難者対策用非常食開発製造業務」において、熱海産の柑橘類「だいたい」を使用した防災備蓄品である「熱海産だいたいチーズケーキ（缶詰）」を開発いたしました。

熱海市と熱海観光局が目指す『安全・安心な観光地づくり』の一環として、国分中部が協業したものです。本商品は熱海市へ納品され、災害時における観光客や市民の安全・安心を支える備蓄食として活用されます。

**1. 開発の背景と目的**

熱海市は年間を通じて多くの観光客が訪れる人気観光地です。熱海市と熱海観光局では地震や台風・集中豪雨などの自然災害時の交通機関の混乱に備え「『安全・安心』を目指す観光地としての防災備蓄品の整備」を掲げています。国分中部では、産学官連携で、単なる非常食ではなく「スイーツの街・熱海」を象徴し、万が一の際にも心が安らぐような「おいしい備蓄食」を目指し、熱海産の柑橘類である「だいたい」を使用したチーズケーキの缶詰を企画いたしました。また、本商品は商品開発に中学生も参画し、防災教育の一環としても位置づけられています。

2. 「熱海産だいたいチーズケーキ」の特長**<熱海産だいたいを使用>**

爽やかな酸味と香りが特長の熱海産だいたい果汁を使用し、濃厚なチーズケーキをすっきりとした味わいに仕上げました。

<長期保存とおいしさの両立>

缶詰加工により製造から3年間の長期保存が可能です。しっとりとした食感で、災害時でもそのまま美味しく召し上がれます。スプーンも付属しており、即食性に優れています。

<中学生によるパッケージデザイン>

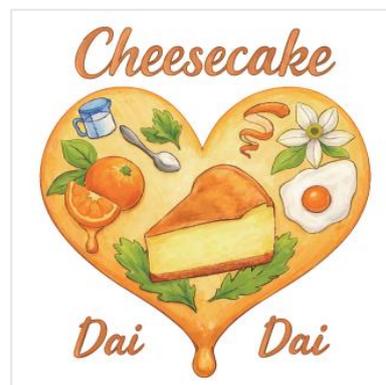
防災教育の一環として、熱海市内にある4校の中学生からパッケージデザインを公募しました。熱海市による選定を経て採用されたデザインが、商品の顔となっています。

3. 産学官連携と地域共創

本事業は、商品開発を通じて防災・帰宅困難者対策という地域課題の解決に向けた取り組みです。地元中学生がデザインに関わることで、次世代を担う子どもたちが地元の魅力や防災について考えるきっかけを創出しました。国分中部は、今後も地域の魅力を発掘・発信し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

4. 商品概要

- 商品名 : 熱海産だいたいチーズケーキ
内容量 : 70g
賞味期間 : 3年
用途 : 熱海市役所等での備蓄（帰宅困難者配布用）、防災イベントでの配布など
※現時点での一般販売の予定はございません。



5. 熱海市長定例記者会見での商品発表

2026年2月27日（金）熱海市役所で開催された市長定例記者会見にて、「熱海産だいたいチーズケーキの開発」について発表いただきました。



（右）熱海市長 齊藤 栄 様

（左）国分中部(株)執行役員 高橋 典裕

◆本取り組み、報道・取材に関するお問い合わせ

国分中部（株） 人事総務部 電話：052-911-3171

〒462-0041 愛知県名古屋市北区浪打町二丁目 35 番地

Mail : information05@kpost.kokubu.co.jp